

5千円で5千部作って配っちゃいます! /

名古屋セミナー通信に広告を掲載しませんか?

名古屋セミナー通信は、ポータルサイト「名古屋セミナーポータル」、メールマガジン「不定期ビジネスニュース」と連携して、利用者はのべ1万人以上、質・量ともに名古屋のセミナー情報ナンバーワンを目指しています。

名古屋セミナー通信の広告掲載なら、5,000部を印刷・配布できて6,000円から

5,000部のチラシを制作するのにいくらかかるでしょうか?それを全部配るのに何人で、何日かかりますか?

名古屋セミナー通信なら、全てやってもらったの6,000円(「ピックアップセミナー」コーナー)から!

広告でさえ40,000円(A4判・1ページ)です。

しかも読者は学ぶ意識の高い人ばかり。ですから、セミナー主催者、講師、貸セミナールーム、創業支援などの業種にピッタリです!メールマガジン「不定期ビジネスニュース」のユーザーになると、広告料金の割引特典もあります。

サイズ	仕様	必要な素材	料金(税別)	メルマガユーザーなら
A4(210×297mm)	完成データ入稿	ai(アウトライン化してあるもの) jpg, png, pdfデータ	¥40,000	¥30,000
ピックアップセミナー (92.5×61mm)	完成データ入稿	ai(アウトライン化してあるもの) jpg, png, pdfデータ	¥6,000	¥5,000
全サイズ	追加オプション	デザイン依頼 インタビュー広告	希望デザイン、記載事項、写真素材 会社ロゴのデータ(ai)など 取材(約1~1.5時間)	プラス¥30,000 プラス¥30,000

<お問合せ先> 一般社団法人 東海中小企業支援協会
名古屋市中区丸の内3丁目17-28 第2リックスビル4階 TEL:052-951-9203 FAX:052-951-9201 MAIL:info@tssa.or.jp HP:http://tssa.or.jp

不定期ビジネスニュースは何度でも投稿できて、年間たったの1万円から

愛知県を中心に6千人以上のビジネスパーソンが読者です。情報の全てが投稿で成り立っています。同じ内容で1回だけ再投稿ができるのが特徴です。たった1回のセミナーで年会費の元がとれてしまう方も少なくありません。セミナー通信の広告とセットで考えれば、広告費が割引されるので、年会費は実質無料。

また、あなたの投稿だけで配信する「特別号」の発行も可能です。年間24回の特別号を発行できるプレミアムプランならさらにお得!

	ユーザー	特別号発行	プレミアムユーザー
費用	10,000円/年会費 初回登録費として別途10,000円が必要 (現在キャンペーン中につき登録料無料)	10,000円/回	100,000円/年会費 初回登録費として別途10,000円が必要 (現在キャンペーン中につき登録料無料)
できること	6,000人の読者に対し、年間何回でも投稿できます(同一内容は2回まで)	一般投稿は100行までの制限に対し300行まで掲載可能	特別号が月2回まで、年24回発行できます



詳細・ご登録はコチラ!
「名古屋セミナーポータル」で検索

※月に一回無料で投稿できる「広報サポーター」制度もあります
(詳しくは「名古屋セミナーポータル」http://www.seminar-portal.org/ にアクセス)

<お問い合わせ> 一般社団法人東海中小企業支援協会 名古屋市中区丸の内3丁目17番28号
Tel:052-951-9203/Fax:052-951-9201 http://tssa.or.jp/ E-Mail:info@tssa.or.jp

名古屋セミナー通信は以下の店舗・企業様に配布しています

アクエリアス・N1グランプリ実行委員会・エール・コンサルティング・株式会社円昭・Kayu Megic Design・株式会社梶川土木コンサルタント・勝野弘志公認会計士事務所・近藤大輔 税理士・中小企業診断士事務所・雑行行政書士事務所・saloon hair・有限会社高井商店・Team N+1 ツムギラボ・株式会社日本コミック流通センター・日本仲入協会岐阜羽島支部・株式会社ハードマストレーニングジム・株式会社はちえん・Vanguard Planning Service・ボディーエキスパート・Lamano・LIFEPLUS・株式会社リサーチ・リハビリビジョン名古屋株式会社・有限会社丸志げ・MANBIZ・学び舎mom・株式会社安井・合同会社泰コンサルティング・イーエムエーインベスターズジャパン合同会社・セイ・コンサルティング・グループ株式会社・有限会社ウイング・NPO法人中部ビジネス支援専門家ネットワーク・株式会社アイミック・有限会社滝川・とびきり焼肉 英・Luce・株式会社中西・いろは接骨院・スタジオドッグラン・株式会社フェローズ・株式会社ハウスカンパニー・株式会社マネジメントサポート・株式会社ARION・楽読 藤が丘スクール・有限会社中部テック・一般社団法人フリーエージェントジャパン・サロン・ド・フューチャー・学校法人 名古屋大原学園・CAFE COSMOS ・Room8・Cre8 BASE KANAYAMA・8 Stage・Aroma Forest・D Start・LEGARE CAFE・那由多・楽読黒川スクール・WA東横・B1丸の内・サロン・ド・フューチャー・ベースキャンプ名古屋・アクションラボ・貸会議室名古屋・コミュニティアジト・Do Can ふれあいネット・nabi金山・nabi白金・K6 Office・はとむぎ家・H-Space・日本福祉大学社会福祉総合研修センター・岩田松雄講演会実行委員会三重・いきものがたり工房・株式会社LEGEND PROJECT・マーケティングアイズ株式会社・アイズボーカールスクール・株式会社岡野コーティング・志誠魂塾・中部経済新聞社・アトリエアミューゼ・株式会社中央人事総研・fpa・ケイツ社労士事務所・名古屋和僑会・Mitsuki Style・感動創造事務局・株式会社ミドリ・(公財)名古屋産業振興公社 創業支援施設課・菓子処 松華堂・(株)ベルグリーンワイズ・ニコファーバーレン・パーク・シャルドネ岐阜本店・株式会社エルフォース・ゆりりん社会保険労務士事務所・モモタロー・CureSpace・株式会社スーパーアブリ・手作り化粧品教室〜nano〜・ライフデザインギアサプライ株式会社・OKA絵画教室・株式会社リアライズ名古屋オフィス・春日井市役所・株式会社ハーマー・ニークリエイション・一般社団法人 日本外国語講師育成協会・スイングスポーツ

名古屋セミナー通信

Nagoya Seminar News Letter



Vol. 11

セミナーは、“生き方”や“考え方”のメッセージを伝えるエンターテインメント

私は「質問型営業」という営業法を普及しています。現在までの8年間で上場企業から一般個人まで、3万人以上の方々を受講しています。また、本は8冊(4か国語に翻訳。今年は4冊出版予定)出版し、ポッドキャスト(インターネットラジオ)では「青木毅の質問型営業」という番組を持っていて4万人の方々から聞いていただいています。

これらの展開は、すべて2009年から始まりました。自分の行っている質問型営業を伝えたいという気持ちから、集まった8名の人にセミナーをしたことが始まりでした。

私自身がまだまだ思うように伝えることができず、悔しい思いをし、その後、話し方の講習に通い、ついには落語を習うようになりなりました。自分なりに何とか表現できるようになってきたのは、ほんの数年前です。そのかいあってか、現在は、大学や中国でのセミナーの依頼もいただくようになりました。もちろん、実際の仕事につながり、このような出版の話もいただくようになりました。

「TED」という番組をご存知ですか?様々な分野の人が、聴衆に

対してプレゼンテーションを行う世界的に有名な番組で、ユーチューブなどで無料配信されています。ここでスピーチして世界的に有名になった日本人もいろいろいます。北海道の小さな町工場、株式会社植松電機の植松努さんもその一人です。従業員17人の小さな会社でロケットを開発しています。「どーせ無理」と言わずに「やったことのないことをやってみる」ことの大切さを語っています。

セミナーはTEDと同じようなものだとは私は思っています。セミナーと言えば、自社の商品やサービスの宣伝と思いがちですが、実はそれを通して生き方や考え方のメッセージを伝えているのです。

数人から数百、数千だって可能です。このようなチャンスはありません。自分の話を聞いてもらえるこれ以上の機会はありません。紛れもなくエンターテインメントです。この場を通して、自分自身の意図を伝えることができたなら、これはもう世界中にだって広がっていくのです。

私自身もそんな気持ちで自分自身の「質問型営業」のセミナーにいつも臨んでいます。

青木毅 1955年生まれ。

大阪工業大学卒業後、飲食業・サービス業・不動産業を経験。米国人材教育会社代理店入社。97年質問型営業を開発。

98年個人・代理店実績全国第1位となり、世界84か国の代理店2500社の中で世界大賞を獲得。株式会社リアライズを設立後、2002年に質問型セルフマネジメントを開発。大阪府、東京都など、自治体への質問型コミュニケーションを指導。08年、質問型営業の研修を企業・個人に向けてスタート。



【発行元】 一般社団法人 東海中小企業支援協会 【運営】 タスクール 伊藤恭子・小林知奈・吉家直美

【制作】 コピーライティング: Team N+1 ミツコ 洋一 / Webページ: レスキューワーク株式会社 水野 史土 / デザイン: 学び舎mom